級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 2 級

第59巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

脇 脊 腎 腫 腺 膝

問題にじっくり取り組む

本文 24ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

2きゅう 59かん たんい1 A

なまえ

/ 15

1. □(わき)役(やく)として映画を支える
2. □(じん)臓(ぞう)の働きを調べる
3. 感動して涙(るい)□(せん)が緩む
4. 武士が□(わき)差(ざし)を帯びる
5. □(じん)不全(ふぜん)で透析を受ける
6. 甲状(こうじょう)□(せん)の検査を受ける
7. 脊髄を通って信号が伝わる □
8. 良性の腫瘍を手術で取る □
9. 電車では荷物を膝の上に置く □
10. 二つの点を直線で結(むす)ぶ □
11. 冷やすとまぶたの腫れが引いた □
12. 一晩中泣いて目を腫らす □
13. けん玉大会は同点で二人が一位(い)になった □
14. 整形外科で脊椎の検査を受ける □
15. 転んで膝頭にあざができる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい1 A-2

なまえ

/ 15

1. 小学校に入って□年(いちねん)がたつ
2. お正月のある□月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. 話が□道(わきみち)にそれる
4. □目(わきめ)も振らずに勉強する
5. 左右の副(ふくじん)□を検査する
6. □機能(じんきのう)が低下する
7. 唾液(だえき)□腺(せん)が腫れる
8. 点数がよくて先生にほめられた□
9. マラソンの折り返(おかえ)し地点を回る□
10. 熱い物に触れて手を引くのは脊髄反射だ□
11. 人の脊柱は緩やかなS字を描く□
12. 医師が腫瘍の大きさを測る□
13. 膝にできた腫れ物を診てもらう□
14. 親の膝元を離れて進学する□
15. 労使が膝詰めで協議する□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. □せき髄ずいを通って信号が伝わる
2. 良性の□しゅ瘍ようを手術で取る
3. 城下町は藩主の□ひざ元もとだった
4. 玉入れの□てん数すうをみんなで数える
5. 山の中ほどの地ち□てんで休む
6. □せき椎ついを痛めて入院する
7. □はれ物ものに触るように扱う
8. □ひざ掛けを使って暖を取る
9. 脇役として映画を支える
10. 腎臓の働きを調べる
11. 感動して涙腺が緩む
12. おやつのクッキーを一つずつくばる
13. カレンダーをめくると六月一日だった
14. 脇見運転による追突事故が起きる
15. 腎臓は血液をろ過する
16. 年を取って涙腺が弱くなった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. 病院で 配(はい) □(ぜん) の仕事をする
2. 試合中に肩を 脱(だっ) □(きゅう) する
3. 色(いろ) □(つや) のよい野菜を選ぶ
4. 地下から 石(せき) □(ゆ) をくみ上げる
5. 美術館(じゅつ)で □(あぶら) 絵(え) を見る
6. 薬(やく) □(ぜん) のスープを飲む
7. 奥の □(きゅう) 歯(し) で食べ物をすりつぶす
8. 馬の 毛(け) □(づや) が健康の目安だ
9. 失敗を恐れる 臆病 な性格 □
10. 客船の 右舷 から夕日を見る □
11. 鉛筆の 芯 が折れる □
12. 健康 な歯でよくかんで食べる □
13. 健康 のために毎朝走る □
14. 大舞台でも 臆する ことなく堂々と話す □
15. フェリーの 右舷 に救命ボートが並ぶ □
16. シャープペンシルの 替え芯 が切れる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. 失敗を恐れる□(おく)病(びょう)な性格
2. 客船の右(う)□(げん)から夕日を見る
3. バットの真(ま)□(しん)で打つ
4. 健(けん)□(こう)な歯でよくかんで食べる
5. 健(けん)□(こう)的(てき)な食事をとる
6. □(おく)面(めん)もなく同じ言い訳をする
7. 大波で船が左(さ)□(げん)に傾く
8. 文具店で替(か)え□(しん)を買う
9. 病院で配膳の仕事をする □
10. 年末に臼と杵(きね)で餅をつく □
11. 色艶のよい野菜を選ぶ □
12. フライパンに油を引く □
13. 試合中に肩を脱臼する □
14. 夜桜の妖艶な美しさに見とれる □
15. ガソリンスタンドでトラックに軽油を入れる □
16. 配膳を終えて客を迎える □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. □か 烈れつな競争を勝ち抜く
2. 理想と現実の間で□かっ藤とする
3. 主人公は偽善を軽けい□べつしていた
4. 読んだ本の内ない□ようを友達に話す
5. 母は美び□ようし室しつでかみを切る
6. 古代中国の□か政せいに苦しむ民
7. □かっ根こん湯とうを処方される
8. 侮ぶ□べつ的な発言が批判を浴びる
9. 加齢で脳が萎縮する
10. 鍋に蓋をして煮込む
11. 組織ぐるみの隠蔽が発覚する
12. 弟はつまみ食いを否定した
13. 連敗続きで気力が萎える
14. 仏像の上に天蓋をつるす
15. 兄は自分のまちがいを否定しなかった
16. 昆虫が隠蔽色で天敵から身を守る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. 加齢で脳が［　］（い）縮（しゅく）する
2. 決勝戦の火（ひ）［　］（ぶた）が切られる
3. 組織ぐるみの隠（いん）［　］（ぺい）が発覚する
4. 弟はつまみ食いを［　］（ひ）定（てい）した
5. 学級会でルールの賛（さん）［　］（ぴ）を問う
6. 筋（きん）［　］（い）縮（しゅく）の進行を抑える
7. 再発の［　］（がい）然（ぜん）性（せい）が高い
8. 西日を遮（しゃ）［　］（へい）するすだれを掛ける
9. ［　］ 苛烈 な競争を勝ち抜く
10. ［　］ 理想と現実の間で 葛藤 する
11. ［　］ 昔は商人を 蔑む 風潮があった
12. ［　］ 読んだ本の 内容 を友達に話す
13. ［　］ 葛粉 でとろみをつける
14. ［　］ 主人公は偽善を 軽蔑 していた
15. ［　］ 手紙の 内容 をノートに書き写す
16. ［　］ 工事現場の 苛酷 な労働条件を改める

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん ふりかえり3Ａ

なまえ

/ 24

1. 役（わき）として映画を支える
2. 臓（じん）の働きを調べる
3. 感動して涙（るい）が緩む
4. 病院で配（はい）の仕事をする
5. 試合中に肩を脱（だっ）する
6. 色（いろ）のよい野菜を選ぶ
7. 烈（か）な競争を勝ち抜く
8. 理想と現実の間で藤（かっ）する
9. 主人公は偽善を軽（けい）していた
10. 小学校に入って年（いち）がたつ
11. 地下から石（せき）をくみ上げる
12. 読んだ本の内（ない）を友達に話す
13. 脊髄を通って信号が伝わる
14. 良性の腫瘍を手術で取る
15. 電車では荷物を膝の上に置く
16. 失敗を恐れる臆病な性格
17. 客船の右舷から夕日を見る
18. 鉛筆の芯が折れる
19. 加齢で脳が萎縮する
20. 鍋に蓋をして煮込む
21. 組織ぐるみの隠蔽が発覚する
22. 二つの点を直線で結（むす）ぶ
23. 健康な歯でよくかんで食べる
24. 弟はつまみ食いを否定した

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. □(せき)髄(ずい)を通って信号が伝わる
2. 良性の□(しゅ)瘍(よう)を手術で取る
3. 城下町は藩主の□(ひざ)元(もと)だった
4. 失敗を恐れる□(おく)病(びょう)な性格
5. 客船の右(う)□(げん)から夕日を見る
6. バットの真(ま)□(しん)で打つ
7. 加齢で脳が□(い)縮(しゅく)する
8. 決勝戦の火(ひ)□(ぶた)が切られる
9. 組織ぐるみの隠(いん)□(ぺい)が発覚する
10. 玉入れの□(てん)数(すう)をみんなで数える
11. 健(けん)□(こう)な歯でよくかんで食べる
12. 弟はつまみ食いを□(ひ)定(てい)した
13. 脇役 として映画を支える □
14. 腎臓 の働きを調べる □
15. 感動して 涙腺 が緩む □
16. 病院で 配膳 の仕事をする □
17. 年末に 臼 と杵(きね)で餅をつく □
18. 色艶 のよい野菜を選ぶ □
19. 苛烈 な競争を勝ち抜く □
20. 理想と現実の間で 葛藤 する □
21. 昔は商人を 蔑む 風潮があった □
22. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる □
23. フライパンに 油 を引く □
24. 読んだ本の 内容 を友達に話す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい4 A

なまえ

/ 16

1. 夜明け前の空が□(あい)色(いろ)に染まる
2. 密林にすむ猛(もう)□(こ)の姿を撮る
3. 農民が各地で□(ほう)起(き)する
4. 信(しん)□(こう)の自由を守る
5. びっくり□(ぎょう)天(てん)する
6. 伝統の□(あい)染(ぞ)めを体験する
7. 名将同士が竜(りゅう)□(こ)の争いを演じる
8. 山村で養(よう)□(ほう)を営む
9. 藤の花房が風に揺れる □
10. 雨上がりの空に虹がかかる □
11. 両国の蜜月が終わる □
12. 地球の環境を守る □
13. 進路をめぐって心の葛藤が続く □
14. 静かな学習環境を整える □
15. 虹色の旗が風になびく □
16. 沖縄産の黒蜜を寒天にかける □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 公園の□(ふじ)棚(だな)が見頃だ
2. オーロラが□(にじ)色(いろ)に輝く
3. 両国の□(みつ)月(げつ)が終わる
4. 地球の□(かん)境(きょう)を守る
5. 部活動の一(いっ)□(かん)として清掃(そう)する
6. □(ふじ)色(いろ)の着物を選ぶ
7. 夕(ゆう)□(にじ)が東の空にかかる
8. 蜂(はち)□(みつ)をパンに塗る
9. 畑で藍を育てて染料にする □
10. 寺のふすま絵に虎が描かれている □
11. 農民が各地で蜂起する □
12. 満天の星空を仰ぐ □
13. 湖で藍藻が大発生する □
14. 密林にすむ猛虎の姿を撮る □
15. 山道で熊蜂が羽音を立てて飛ぶ □
16. 古くから富士山は信仰の対象だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. 夏は半(はん)□(そで)で過ごす
2. 恩師の□(ふ)報(ほう)を聞く
3. 所(しょ)□(せん)付け焼き刃では通用しない
4. 大学で西洋の□(てつ)学(がく)を学ぶ
5. 何の変(へん)□(てつ)もない石
6. 成人式で振(ふり)□(そで)を着る
7. 旅先で旧友の□(ふ)音(おん)に接する
8. 他人の私生活を□(せん)索(さく)しない
9. 着物の裾を直す
10. 伝統芸能に造詣が深い
11. 誰かが窓を開けたらしい
12. 古代の王を巨大な古墳に葬る
13. 受験を前に天満宮に詣でる
14. 葬列が雪道を静かに進む
15. サッカーの裾野を広げる
16. 困ったときは誰かに相談する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 富士山の［　］野（すそ）が広がる
2. 伝統芸能に造（ぞう）［　］（けい）が深い
3. ［　］（だれ）かが窓を開けたらしい
4. 戦死者を丘に埋（まい）［　］（そう）した
5. 古墳の副（ふく）［　］（そう）品（ひん）を調べる
6. 山（やま）［　］（すそ）の村に住む
7. 多くの人が寺へ参（さん）［　］（けい）する
8. ［　］（だれ）彼（かれ）構わず話しかける
9. 制服の袖（そで）をまくる
10. 恩師の訃報（ふほう）を聞く
11. 所詮（しょせん）付け焼き刃では通用しない
12. 大学で西洋の哲学（てつがく）を学ぶ
13. 派閥の領袖（りょうしゅう）が集まる
14. 哲人（てつじん）と呼ばれた古代の王
15. 往年の名優の訃報（ふほう）が伝えられた
16. 所詮（しょせん）は机上の空論だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい6 A

なまえ

/ 14

1. 世の無常を□(てい)観(かん)する
2. クイズ番組で□(なぞ)々(なぞ)を出す
3. 知識を□(どん)欲(よく)に吸収する
4. 天皇が終戦の□(しょう)書(しょ)を出す
5. 天皇が□(しょう)勅(ちょく)を臣下に下す
6. 敗戦後の人々の□(てい)念(ねん)を描く
7. 古代史の□(なぞ)解(と)きに挑む
8. 白血球には□(どん)食(しょく)の働きがある
9. 江戸時代に俳諧が流行した□
10. 事件の全貌が明らかになる□
11. 感染対策を徹底する□
12. 浪人の末に初志貫徹で合格する□
13. 滑稽を重んじる俳諧が庶民に広まる□
14. 宇宙望遠鏡が銀河の全貌をとらえる□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん たんい6 B

なまえ

/ 14

1. 江戸時代に 俳(はい) □(かい) が流行した
2. 事件の 全(ぜん) □(ぼう) が明らかになる
3. 感染対策を □(てっ) 底(てい) する
4. 締め切り前に □(てつ) 夜(や) で仕上げる
5. 俳(はい) □(かい) 師(し) として諸国を巡る
6. 港町は観光地へと 変(へん) □(ぼう) した
7. 世の無常を 諦観 する □
8. 宇宙の 謎 に迫る研究を続ける □
9. 連休中は惰眠を 貪る □
10. 天皇が終戦の 詔書 を出す □
11. 諦め が肝心だ □
12. 知識を 貪欲 に吸収する □
13. 衆議院の解散は 詔書 で行われる □
14. ミステリーの 謎解き に夢中になる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 役(わき)(やく)として映画を支える
2. 感動して涙(るい)(せん)が緩む
3. 病院で配(はい)(ぜん)の仕事をする
4. 色(いろ)(つや)のよい野菜を選ぶ
5. 烈(か)(れつ)な競争を勝ち抜く
6. 主人公は偽善を軽(けい)(べつ)していた
7. 夜明け前の空が色(あい)(いろ)に染まる
8. 農民が各地で起(ほう)(き)する
9. 夏は半(はん)(そで)で過ごす
10. 所(しょ)(せん)付け焼き刃では通用しない
11. 世の無常を観(てい)(かん)する
12. 知識を欲(どん)(よく)に吸収する
13. 腎臓の働きを調べる
14. 年末に臼と杵(きね)で餅をつく
15. 理想と現実の間で葛藤する
16. 寺のふすま絵に虎が描かれている
17. 恩師の訃報を聞く
18. 宇宙の謎に迫る研究を続ける
19. おやつのクッキーを一つずつくばる
20. フライパンに油を引く
21. 読んだ本の内容を友達に話す
22. 満天の星空を仰ぐ
23. 大学で西洋の哲学を学ぶ
24. 天皇が終戦の詔書を出す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 良性の［しゅ］瘍（よう）を手術で取る
2. 客船の右（う）［げん］から夕日を見る
3. 決勝戦の火（ひ）［ぶた］が切られる
4. オーロラが［にじ］色（いろ）に輝く
5. 伝統芸能に造（ぞう）［けい］が深い
6. 事件の全（ぜん）［ぼう］が明らかになる
7. 玉入れの［てん］数（すう）をみんなで数える
8. 健（けん）［こう］な歯でよくかんで食べる
9. 弟はつまみ食いを［ひ］定（てい）した
10. 地球の［かん］境（きょう）を守る
11. 戦死者を丘に埋（まい）［そう］した
12. 学級会でルールの賛（さん）［ぴ］を問う
13. ［　］脊髄を通って信号が伝わる
14. ［　］電車では荷物を膝の上に置く
15. ［　］失敗を恐れる臆病な性格
16. ［　］鉛筆の芯が折れる
17. ［　］加齢で脳が萎縮する
18. ［　］組織ぐるみの隠蔽が発覚する
19. ［　］藤の花房が風に揺れる
20. ［　］両国の蜜月が終わる
21. ［　］着物の裾を直す
22. ［　］誰かが窓を開けたらしい
23. ［　］江戸時代に俳諧が流行した
24. ［　］感染対策を徹底する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6 膝 部首 □

5 腺 部首 □

4 腫 部首 □

3 腎 部首 □

2 脊 部首 □

1 脇 部首 □

12 芯 部首 □

11 艶 部首 □

10 舷 部首 □

9 臼 部首 □

8 臆 部首 □

7 膳 部首 □

18 蔽 部首 □

17 蔑 部首 □

16 蓋 部首 □

15 葛 部首 □

14 萎 部首 □

13 苛 部首 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 17

6 蜜 部首

5 蜂 部首

4 虹 部首

3 虎 部首

2 藤 部首

1 藍 部首

12 誰 部首

11 詮 部首

10 詣 部首

9 訃 部首

8 裾 部首

7 袖 部首

17 貪 部首

16 貌 部首

15 謎 部首

14 諧 部首

13 諦 部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 腫れ物に触るように扱う
2. 良性の腫瘍を手術で取る
3. 古民家の土間で石臼を見つける
4. 試合中に肩を脱臼する
5. 舞台女優が妖艶な役を演じる
6. 家具を磨いて艶出しをする
7. 長い入院生活で脚の筋力が萎える
8. 緊張で体が萎縮して声が出ない
9. 風邪の夜に葛湯を飲む
10. 葛根湯を処方される
11. 舌の先を口蓋に付けて発音する
12. 大根の煮物に落とし蓋をのせる
13. 異文化への蔑視が摩擦を生む
14. 差別を受けた人が蔑みの目に耐えた日々を語る
15. 畑で藍を育てて染料にする
16. 湖で藍藻が大発生する
17. 危険を承知で虎穴に飛び込む
18. 虎の子の一点を守る
19. 山道で熊蜂が羽音を立てて飛ぶ
20. 独立を求める民衆が武装蜂起する
21. 制服の袖をまくる
22. 派閥の領袖が集まる
23. 正月三が日に初詣で賑わう
24. 伝統芸能に造詣が深い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

1. 脇目 □ 温暖
2. 脊髄 □ 急行
3. 副腎 □ 左右
4. 腫瘍 □ 読書
5. 汗腺 □ 未定
6. 片膝 □
7. 配膳 □
8. 脱臼 □
9. 接舷 □
10. 妖艶 □
11. 芯地 □
12. 苛烈 □
13. 萎縮 □
14. 葛粉 □
15. 火蓋 □
16. 軽蔑 □
17. 隠蔽 □
18. 藍藻 □
19. 山藤 □
20. 猛虎 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 魚類は責椎動物だ
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 左右の副刃を検査する
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 良性の趣瘍を手術で取る
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 脇の下には汗羨が多い
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 病院で配禅の仕事をする
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 億面もなく同じ言い訳をする
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 奥の旧歯で食べ物をすりつぶす
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 客船の右源から夕日を見る
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 夜桜の妖園な美しさに見とれる
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 仕立て屋が帯慎を縫い込む
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 古代中国の歌政に苦しむ民
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 筋衣縮の進行を抑える
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 化石の頭該骨を復元する
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 主人公は偽善を軽別していた
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 西日を遮幣するすだれを掛ける
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 湖で覧藻が大発生する
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 進路をめぐって心の葛闘が続く
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 密林にすむ猛湖の姿を撮る
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 山村で養芳を営む
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 両国の密月が終わる
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 派閥の領臭が集まる
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 旅先で旧友の府音に接する
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 多くの人が寺へ参茎する
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 所煎付け焼き刃では通用しない
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. □（セキ）髄（ずい）を通って信号が伝わる
2. 結婚で両家が姻（いん）□（セキ）となる
3. □（ジン）臓（ぞう）の働きを調べる
4. 疾風（しっぷう）□（ジン）雷（らい）の攻め
5. 野球で外野の□（シュ）備（び）につく
6. 良性の□（シュ）瘍（よう）を手術で取る
7. 悔やんでも□（セン）無（な）い
8. 脇の下には汗（かん）□（セン）が多い
9. ご飯を一（いち）□（ゼン）だけ食べる
10. 弟に□（ゼン）悪（あく）の区別を教える
11. 学校の□（オク）上（じょう）にプールがある
12. □（オク）面（めん）もなく同じ言い訳をする
13. 試合中に肩を脱（だっ）□（キュウ）する
14. 鼻の奥の□（キュウ）神経（しんけい）が傷つく
15. 船室の丸い□（ゲン）窓（そう）から海を眺める
16. ゲーム機の電（でん）□（ゲン）を切る
17. 夜桜の妖（よう）□（エン）な美しさに見とれる
18. 公の場に私（し）□（エン）を持ち込まない
19. 審（しん）議会が大臣に答（とう）□（シン）する
20. バットの真（ま）□（シン）で打つ
21. □（カ）烈（れつ）な競争を勝ち抜く
22. 教（きょう）□（カ）ごとにノートを分ける
23. 受験生が語（ご）□（イ）力（りょく）を鍛える
24. 加齢で脳が□（イ）縮（しゅく）する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 59かん おなじくんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 朝のきりが少しずつ □(ハ)れる
2. 歯茎が赤く □(ハ)れる
3. 三月に入り寒さが □(ウス)らぐ
4. 抹茶を作る 茶(ちゃ) □(ウス)を回す
5. 草書では字の形を大きく □(クズ)す
6. □(クズ) 粉(こ)でとろみをつける
7. 話を聞いて □(アイ)づち をうつ
8. 伝統の □(アイ)染(ぞ)め を体験する
9. □(トラ)の子(こ)の一点を守る
10. 聴衆の心を □(トラ)える演説をする
11. 肉の □(アブラ)身(み)を取り除く
12. バラの葉に □(アブラ)虫(むし)がつく
13. 遠くの夜空に □(イナ)光(びかり)が走る
14. 出場する か □(イナ)か を決める
15. □(アオ)信(しん)号(ごう)で道(みち)をわたる
16. 満天の星空を □(アオ)ぐ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10